

コミュニティ・スクール事業・元気アップサポート

学校運営協議委員会が企画した「元気アップサポート事業」として、6月24日朝の登校時に味噌汁を提供しました。

梅雨に入るとともに、暑さも厳しくなり何かと気の重くなるこの時期に、子どもたちを元気づけ、明るく楽しく一日を過ごせるようにしようという試みです。



今回は14名のボランティアの皆様にご協力いただきました。

7時20分より打合せを行い、準備開始です。



大きな鍋に味噌と具とお湯を注ぎ、味噌汁を作ります。

大きな鍋は中部公民館からお借りしました。



ボランティアの皆さんもフル回転で、手際よく味噌汁が提供されていました。廊下には提供場所の家庭科室への入室を待つ児童の長蛇の列が見られました。「もう一杯おかわりがほしいです」「美味しかった」と言いながら満足そうに席を立つ児童の姿が印象的でした。「ごちそうさま」「ありがとうございました」とお礼を言っていた児童もたくさんいました。今回は241名の児童が来場しました。時間に間に合わなかった児童が19名いましたが、その児童には、翌日に提供する旨を話しました。ボランティアの皆さん、ありがとうございました。